

# かみすげた

平成31年1月7日  
横浜市立上菅田小学校  
学校だより1月号

みんなで  
東京2020  
オリンピック・  
パラリンピックを  
応援しよう。



上菅田小学校 学校教育目標  
心かがやく上菅田の子ども

- |   |                         |     |
|---|-------------------------|-----|
| か | 上菅田の「まち」を知り、地域とともに活動しよう | (公) |
| み | みんなも自分も大切に、社会に貢献しよう     | (徳) |
| す | すてきな日本を学び、世界で活躍できる人になろう | (開) |
| げ | 元気な心と健康な体を作ろう           | (体) |
| た | 楽しく学び、のびのびと表現しよう        | (知) |



## あけましておめでとうございます

命を大切にする環境づくりをめざして！

校長 縣 利一

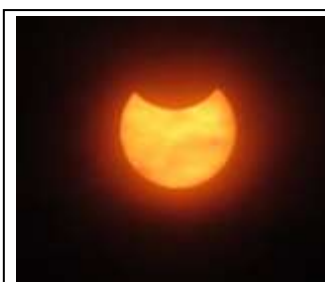
平成最後の年になりました。皆様、明けましておめでとうございます。横浜では元日から天候に恵まれ新年のスタートが爽やかに迎えられたことと思います。

今年、天皇陛下は4月30日に退位され、5月1日には新天皇が即位されます。この日から新元号になりますが、国民の生活に大きな影響を与えないようにと4月1日には新元号が発表されます。この年に上菅田小学校は創立57周年になりますが、実は、昭和47年に港北区から保土ヶ谷区に編入され、保土ヶ谷区上菅田小学校としてちょうど50年目を迎える年でもあります。半世紀という区切りを迎える年に、新しい学校へと生まれ変わる準備をする年です。地域・保護者の皆様と共に、閉校と開校の準備を滞りなく進めてまいりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

歌舞伎役者の市川海老蔵氏が森を作っているというニュースを以前聞いたことがあります。平成26年から志賀高原で行っており、閉鎖したスキー場あとに森林再生を行うという取り組みで、ABMORI(エビモリ)とされています。森を作るためには植樹を行うわけですが、その方法が官脇方式と言われるものだそうです。現在、横浜国立大学名誉教授で、財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター長をされている生態学者の宮脇昭氏が提唱する植樹方式です。それは「潜在自然植生」といって、その森を構成している多数の樹種を混ぜて植樹する混植・密植型の植樹方法で、その土地に適した樹木や植物を再生するというものです。そのために、徹底した現場調査から、その土地に自生し、最も安定して存続する樹種群を探し出します。それらの苗を育て、密植・混植させ、自然の成り行きに任せて競争・共存できるように移植するそうです。ちなみに、志賀高原は「自然と人間社会の共生」を実践するユネスコエコパークだそうです。国内では7か所あるうちの一つです。エコパークの実践の一環としてABMORI(エビモリ)という森づくりをしているのです。

このような森の再生プログラムの話を聞いていると、学校教育のあり方を連想いたします。学校教育では、地域の特色を生かした教育課程の作成・実践を通して学力の向上を図り、子供の個性を大切にしながら互いに認めあえる人間関係作り・社会性の育成を行います。子供自身が持っている成長への潜在能力をどこまでも信じて、「誰もが・安心して・豊かに」学習できる教育環境づくりこそが学校教育の使命と言っても過言ではないと思います。育てるということは、自然も人間も命を大切にするのだと思います。自然という大きなくりの中では、人間も含めたすべての動植物が共存できる環境づくりが大切なのだと思います。

さて、1月6日は日本で観測される日食としては3年ぶりの部分日食がありました。午前8時43分頃に欠け始め、日食が終わるのは午前11時36分頃でした。しかし、残念なことに横浜の天気は6日に限って曇り空でした。予報では晴れでしたので大いに期待をしていたのですが、駄洒落よろしく「青天の霹靂(せいてんのへきれき)」(予想しないことが突然起こること)と言っては少し大げさ過ぎるでしょうか。一天文ファンにとっては大きな出来事なのですが、気持ちを切り替え、国立天文台のホームページで観察をしていました。東京では右図のような太陽が観察されたそうです。やはり実際に見たいところです。しかし、今年はなんと12月26日の午後にも部分日食が観測されるそうです。約1年後を楽しみにしたいと思います。



東京で観察された部分日食

## 1月の生活目標

生活：礼儀正しくしましょう

(自分から進んであいさつしましょう)

給食：感謝の気持ちをこめて食事をしましょう

保健：うがいや手洗いをしっかりして

かぜを防ぎましょう

## 書き初め展

1月15日(火)～25日(金)まで「校内書き初め展」として、各教室前に書き初めを掲示しています。ぜひ一人ひとりの力作をご覧ください。鑑賞時間は、午前9時より午後3時までです。

## 一校一國運動

1月22日(火)は一校一國運動です。横浜市の取組で、本校はAETのリタ・サカラ先生の母国、ザンビアの方々と全校児童が交流をします。給食では、ザンビア料理を楽しむ予定です。

## 保土ヶ谷区一斉授業研究会

1月23日(水)は保土ヶ谷区一斉授業研究会があるため短縮4校時13:00下校です。

## 給食週間(21日～25日)

横浜市では給食が始められた日を記念して、各学校で給食週間を設定し、食物や食に携わる人々に感謝の気持ちをもったり、よりよい食生活について考えたりします。また、24日(木)には給食委員会による集会を計画しています。

## スクールカウンセラー来校日

保護者、児童、教職員の相談を受け付けます。お気軽に担任か児童支援専任の河野までお申し込みください。原静カウンセラーが担当いたします。

1月10日(木) 8:45～12:10

1月23日(水) 8:45～12:10

1月29日(火) 8:45～12:10





# 学校運営協議会

## 今回の協議会内容

- 1 授業参観
- 2 会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 学校統合に向けての意見交換
- 5 会食（授業を参観しての意見交流）

11月23日（金）に第3回学校運営協議会が行われました。今回は「学校統合に向けての意見交換」ということで、新設校の設備面や登下校等について、上菅田小学校の学校運営協議会としての要望をまとめて提出していくために話し合いました。特に笹山小学校の校舎を利用する平成32年度からの3年間についての意見が多く出されました。通学距離が2kmを超える児童をどのように支援していくのか、スクールバスを利用できたとすると、経路や乗車・降車に適した場所はどこなのかといったことを検討して、意見をまとめて

いきます。また、笹山小学校の校庭にプレハブ校舎を建てることで、子どもたちの学ぶ教室は必要数確保できて安心なのですが、校庭が半分くらいの広さになってしまうため、体育の学習等に支障が出ないように工夫していく必要があることが確認されました。中学校の校長先生方からは、運動会や日々の授業において中学校の校庭等を利用することも可能だということをお教えいただきました。

第4回の学校運営協議会は、2月20日（水）に行います。今後も学校、家庭、地域が連携して、上菅田小学校の教育活動のより一層の充実を図っていきます。

# 上小まつり

11月23日（金）12時50分より、PTA主催による上小まつりが行われました。各PTA常任委員会の皆様が考えたゲームコーナーは、低学年から高学年まで誰もが楽しめるように工夫されていました。上菅田小学校最後の上小まつり、子どもたちと保護者・教職員の笑顔が輝く素晴らしい時間でした。子どもたちのための準備・運営等、本当にありがとうございました。



# 3年生 保土ヶ谷区児童音楽会

11月15日（木）に保土ヶ谷公会堂において、保土ヶ谷区児童音楽会が開かれました。上菅田小学校からは代表で3年3組が出演しました。音楽会まで一生懸命練習し、13日（火）には、朝会で全校児童と保護者の皆様に披露しました。本番は心を一つにして、すばらしい歌声と合奏を発表することができました。



## 泉の森遠足

気持ちの良い天候の中、泉の森に遠足に行きました。豊かな里山の自然の中で、昔の生活にふれたり、昔遊びを楽しんだりしました。



「実行委員」  
みんなの意見をまとめて遠足のスローガンをつくりました。出発式や到着式も中心となって行いました。



「電車」  
周りの人のことを考えて、マナーを守って乗りました。「やったあ、青い電車だ！」



「民家園」  
いろいろやかまど、昔の道具などに興味津々。昔の家で、タイムスリップを楽しみました。



「昔遊び」  
けん玉、お手玉、はねつき、こま回し、だるま落とし、昔の遊びって難しくてもおもしろい！



「お弁当」  
ぼかぼか陽気の気持ちのよい日でした。自然の中で友達と食べるお弁当は、やっぱり最高！



「自然観察」  
吊り橋の上で「ピース！」カワセミも見ることができました。水車小屋の迫力にもびっくり。